

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/10/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.47	0.01
JPY/THB	0.2589	-0.0010
USD/JPY	144.64	0.51
EUR/THB	37.03	-0.36
EUR/USD	0.9884	-0.0102
USD/CNH	7.068	0.027
SGD/THB	26.28	-0.05
AUD/THB	24.31	-0.05
USD/INR	81.52	0.00
USD Index	111.21	1.14

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.544	-0.002
10Y (THB)	3.085	-0.046
5Y (USD)	3.966	0.112
10Y (USD)	3.753	0.120

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,711.4	-9.7
WTI (Oil)	87.76	1.24
Copper	7,679.5	-38.5

Stock

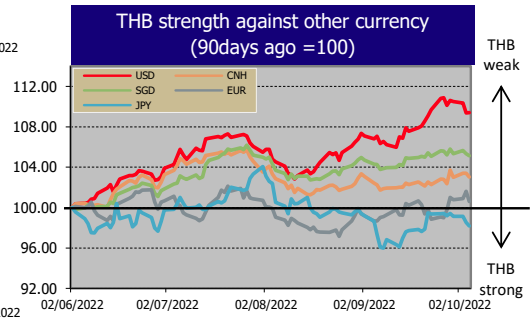
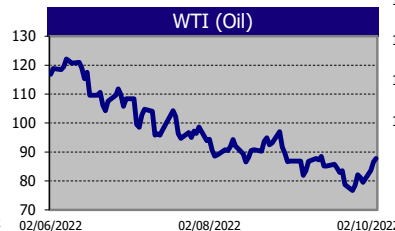
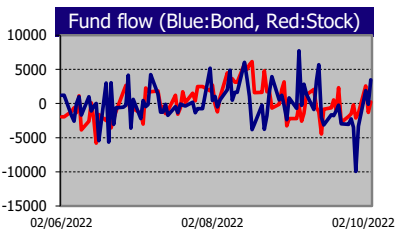
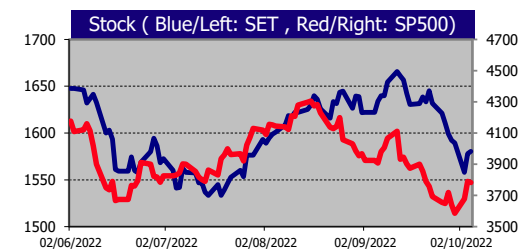
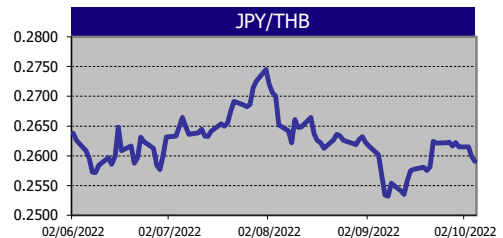
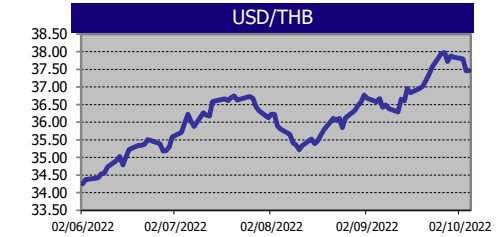
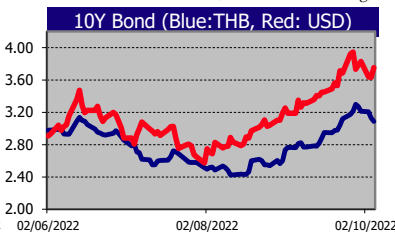
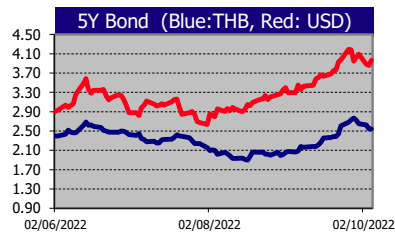
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,580.27	2.27
NIKKEI (JP)	27,120.53	128.32
DOW (US)	30,273.87	-42.45
S&P500 (US)	3,783.28	-7.65
SHCOMP (CN)	3,024.39	0.00
DAX(GER)	12,517.18	-153.30

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	226	1540.3
Bond net flow	3,477	3572.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下に往って来いどほぼ変わらず。タイ9月CPIが発表され、前年同月比6.4%と5カ月ぶりに上昇率が7%を下回った。しかし、事前予想でも7%を下回っていたために為替の反応は限定的。中国の連休中にドル人民元が急落する動きにつられてドルパーツも37パーツ前半へと沈んだが、さすがに同水準ではパーツ割高感が意識されてオンショア時間終盤には37パーツ半ばへ浮上。海外時間、米金利上昇を受けたドル買いにサポートされて一時オープンの水準を上回るも、引けにかけて37.47レベルまで戻した。

●ドル円その他

昨日のドル円は143円後半で取引を開始。特に材料が無い中でドル売りに押されて昨日の安値143円半ばまで下落。その後は直ぐに切り返して米金利の上昇と共に144円前半で推移。海外時間、英債利回りのベアスティーブニングが進む中で米債利回りの上昇も継続。米9月ISM非製造業指数が予想を上回ると高値144.80台まで上昇。しかし、NY時間終盤には上げは縮小して144.64レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

英政府が発表した大規模減税策に端を欲した世界的な債券市場の混乱は、特に批判の大きかった高額所得者向け減税の撤回と英中銀による国債買い入れにより少し落ち着きを取り戻しました。ドルタイパーツも一時38台を超えて上昇するなど変動が大きくなったため、タイ中銀による為替介入が実施され、現在は37台に値を戻しています。しかしながらタイ中銀は米国対比ゆっくりとした利上げペースを維持する旨を引き続き表明しており、タイパーツが売られやすい状況には変化がないと考えます。状況が変わるとすれば米国においてインフレ鈍化の兆しが見えることが必須条件であり、目先は10/7(金)米雇用統計、10/13(木)米CPIが注目材料となります。(池澤)